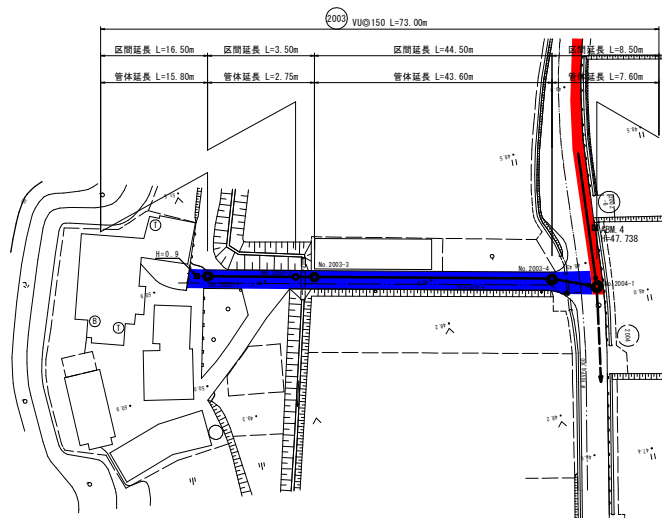
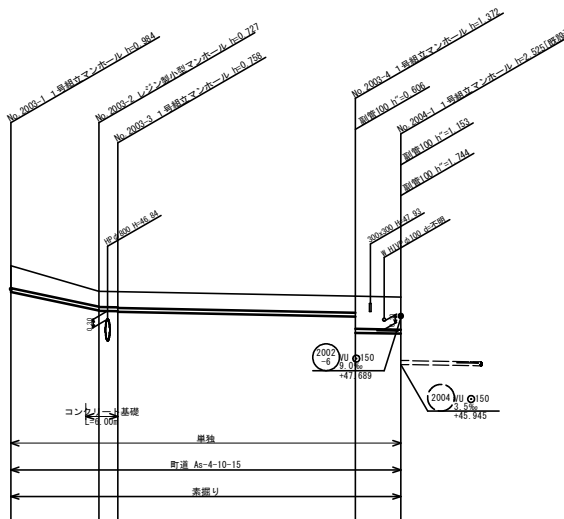
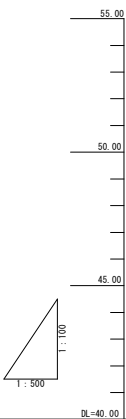


平面図
S=1:500

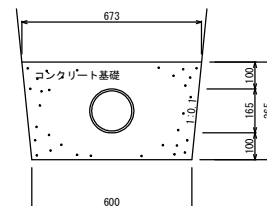
凡 例	
	実施路線
	計画路線
	既設路線
	塩ビ製小型マンホール
	レジン製小型マンホール
	構内組立マンホール
	O号組立マンホール
	1号組立マンホール
	副管付マンホール
	マンホールポンプ
	汚水樹 (標準・塩ビ製)
	汚水樹 (標準・防護ハット)
	汚水樹 (ドロップ・塩ビ製)
	汚水樹 (ドロップ・防護ハット)
	水道管
	N T ケーブル
	中電ケーブル



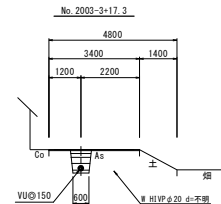
縦断面図
V=1:100
H=1:500



コンクリート基礎
S=1:10



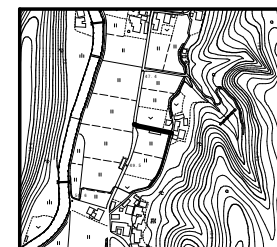
標準断面図
S=1:100



施工時の注意点

- ・汚水拵設置位置は、施工前に再度確認すること。
- ・地下埋設物は、資材・資機材・現地で止水井を掘削し平面図に記入しているが、不明の箇所については、地盤調査を行うこと。
- ・コンクリート舗装部の復旧方法については、施工前に発注者と協議を行うこと。
- ・施工時の車両通行は、片側交互通行を基本とするが通行止めが必要な場合は地区内に周知すること。

位置図
S=1:5,000



※地下埋設物等の位置については、試掘等で確認すること。

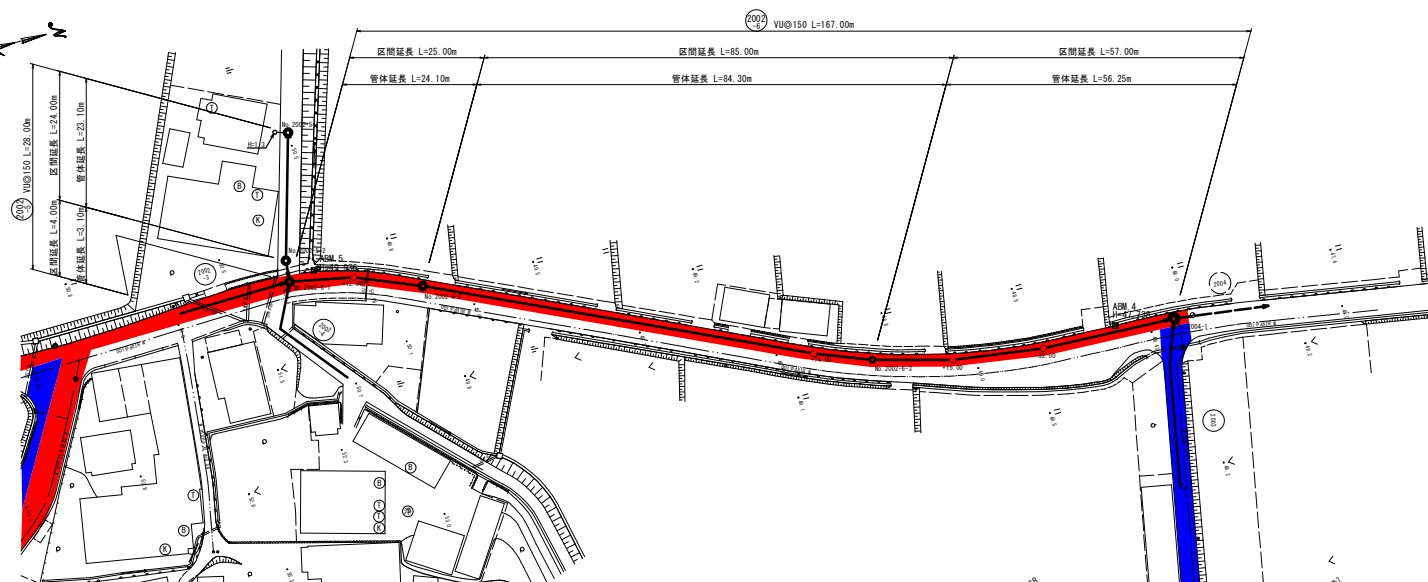
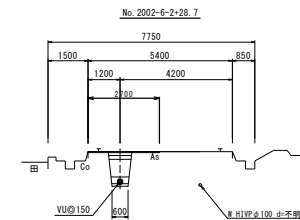
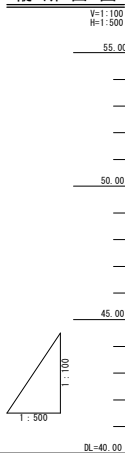
管 番 号	2003			
管 径 (mm)	VU@150			
勾 配 (%)	42.0	3.5	4.0	3.5
延 長 (m)	73.00			
地 盤 高 (m)	2002-1 0.00	2002-2 16.50	2002-3 3.50	2002-4 44.50
土 被 り (m)	0.83	0.57	0.57	0.57
計画管底高 (m)	48.65	48.65	48.65	48.65
掘 削 深 (m)	1.09	0.83	0.83	0.83
追加距離 (m)	0.00	16.50	20.00	64.50
単 距 離 (m)	0.00	16.50	3.50	44.50
測 点	2002-1	2002-2	2002-3	2002-4

等 浦 町 大 字 中 村	
位 置	
工 事 名	特選中村地区 (舗装33-1工区) 工事
図 名	平面図・縦断面図・標準断面図・位置図
単 位	m 縮 尺 図 示
全 6 葉 中 / 1	
令和3年度施工 (継続)	

S=1:500



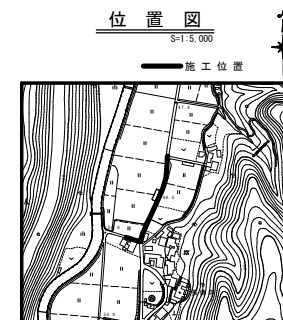
	凡	例
→	実施路線	
→→	計画路線	
→→	既設路線	
●	塩ビ製小型マンホール	
○	レジン製小型マンホール	
○	横口組立マンホール	
○	0号組立マンホール	
●	1号組立マンホール	
●	副管付マンホール	
○	マンホールボンプ	
○	汚水枳（標準・塩ビ製蓋）	
□	汚水枳（標準・防護ハット）	
●	汚水枳（ドロップ・塩ビ製蓋）	
●	汚水枳（ドロップ・防護ハット）	
—	水道管	
—	N T ケーブル	
—	中電ケーブル	


$$Y=1:100$$


施工時の注意点

- ・汚水枡設置位置は、施工前に再度確認すること。
- ・地下埋設物は、賞与資料・現地で止水弁を確認し平面図に記入していただくが、不明の箇所については試掘、移設等を行うこと。
- ・コンクリート舗装部の復旧方法については、施工前に発注者と協議を行うこと。
- ・施工時の車道通行は、片側交互通行を基本とするが通行止めが必要な場合は地区内に周知すること。

6-1-E 000



※地下埋設物等の位置については、試掘等で確認すること。

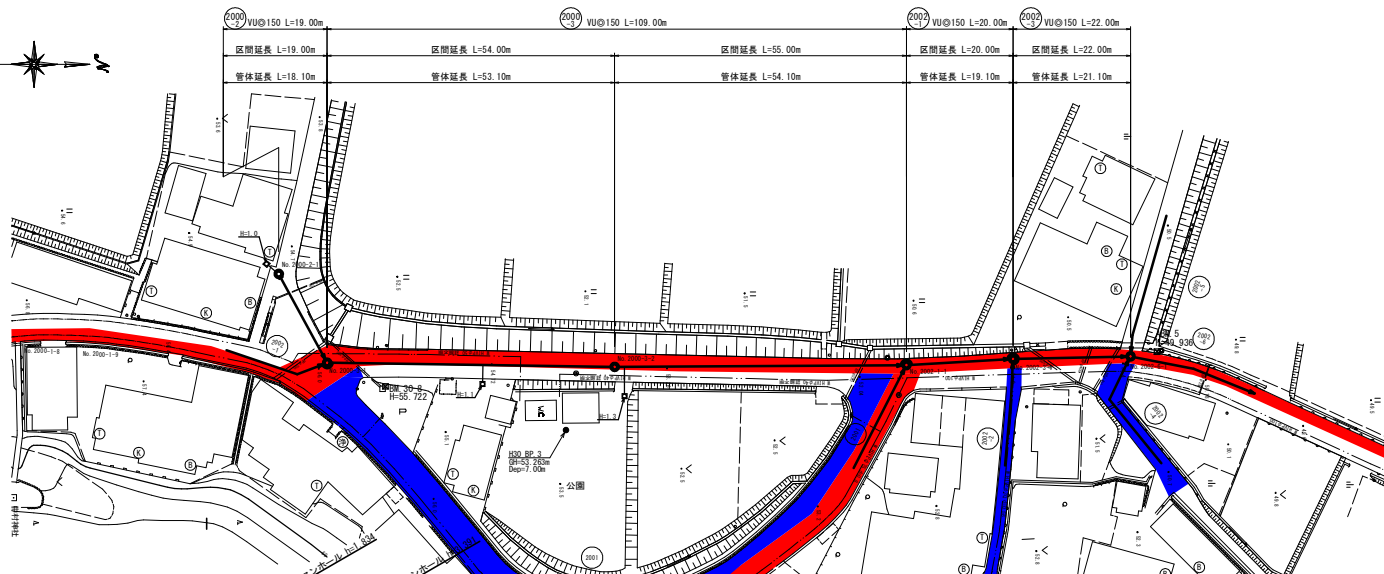
管 号		2002-5		2002-6	
管 径 (mm)				VU®150	
勾 配 (%)		3.5		4.0	9.0
延 長 (m)		28.00		167.00	

地 盤 高 (m)		50.43			
土 被 り (m)			50.33		
計画管底高 (m)		48.049	48.055	48.055	48.055
掘 削 深 (m)		1.49	1.73	1.83	1.85
追加距離 (m)		0.00	24.00	28.00	4.00
単 距 離 (m)					
測 点		2002-5-1	2002-5-2	2002-5-3	2002-5-4

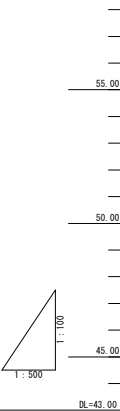
位 置	琴 浦 町 大 字 中 村		
工 事 名	特環中村地区（舗装33-1工区）工事		
図 名	平面図・縦断面図・標準断面図・位置		
単 位	m	縮 尺	図 示
全 6 葉中の内 2			
令和3年度施工（緑地）		琴 浦	

平面図
S=1:500

凡	例
→	実施路線
---	計画路線
→	既設路線
○	塩ビ製小型マンホール
○	レジン製小型マンホール
○	橋門組立マンホール
○	O号組立マンホール
○	1号組立マンホール
○	副管付マンホール
○	マンホールポンプ
○	汚水側（標準・塩ビ製蓋）
○	汚水側（標準・防護ハット）
○	汚水側（ドロップ・塩ビ製蓋）
○	汚水側（ドロップ・防護ハット）
---	水送管
---	N.T.Tケーブル
---	中電ケーブル

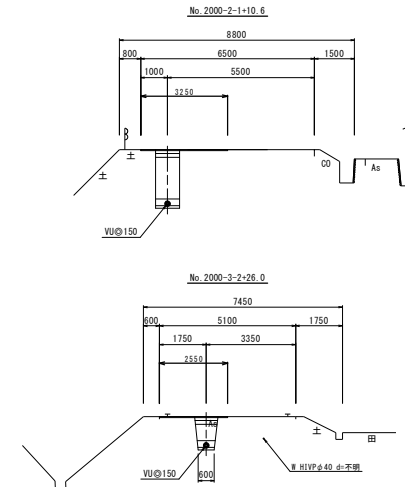


縦断面図
V=1:100
H=1:500



管 番 号	2000-2	2000-3	2002-1	2002-3
管 径 (mm)	VUφ150			
勾 配 (%)	3.5			
延 長 (m)	19.00	109.00	20.00	22.00
地 盤 高 (m)	54.68	56.13	51.71	51.02
土 被 り (m)	1.69	3.21	0.60	0.62
計画管底高 (m)	52.826	52.733	50.330	50.233
掘 削 深 (m)	1.94	3.49	0.87	0.69
追加距離 (m)	0.00	19.00	128.00	148.00
単 距 離 (m)	0.00	54.00	20.00	22.00
測 点	2000-2-1	2000-3-1	2002-1-1	2002-3-1

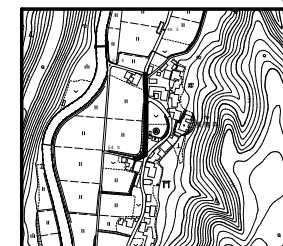
標準断面図
S=1:100



施工時の注意点

- ・汚水拵設置位置は、施工前に再度確認すること
- ・地下埋設物は、資材・資機材・現場で止水井を掘削し、平面図に記入しているが、不明の箇所については、地中探査を行うこと
- ・コンクリート舗装部の復旧方法については、施工前に発注者と協議を行うこと
- ・施工時の車両通行は、片側交互通行を基本とするが通行止めが必要な場合は地区内に周知すること

位置図
S=1:5,000

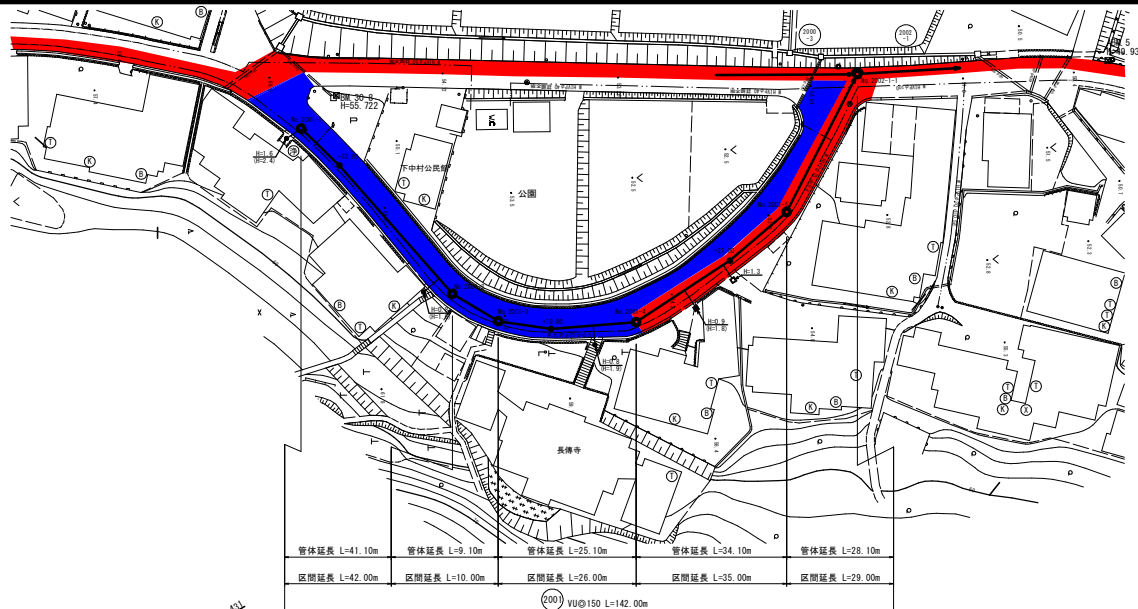


※地下埋設物等の位置については、試掘等で確認すること。

位 置	等 浦 町 大 字 中 村
工 事 名	特選中村地区（舗装33-1工区）工事
図 名	平面図・縦断面図・標準断面図・位置図
単 位	m 縮 尺 図 示
全 6 葉 中 の 内 3	
令和3年度（継続）	等 浦 町

平面図
S=1:500

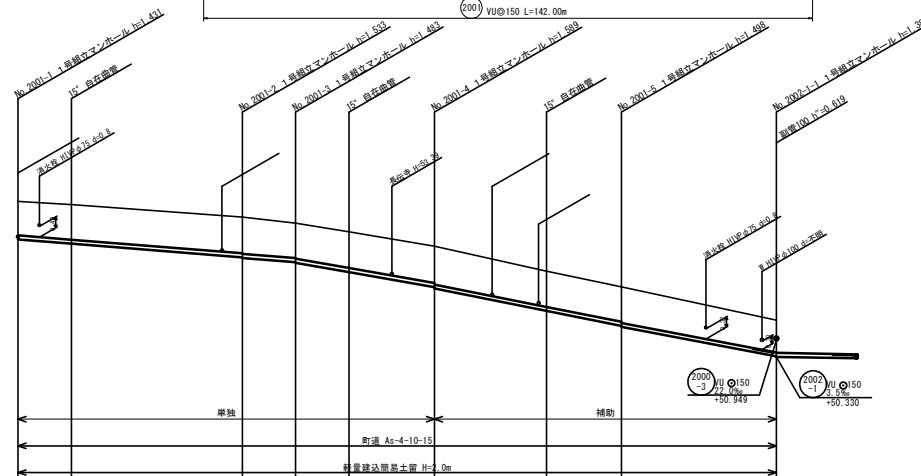
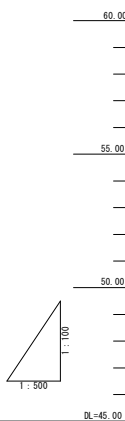
凡 例	
	実施路線
	計画路線
	既設路線
	塩ビ製小型マンホール
	レジン製小型マンホール
	横門組立マンホール
	0号組立マンホール
	1号組立マンホール
	副管付マンホール
	マンホールポンプ
	汚水樹 (標準・塩ビ製)
	汚水樹 (標準・防護ハット)
	汚水樹 (ドロップ・塩ビ製)
	汚水樹 (ドロップ・防護ハット)
	水送管
	N T ケーブル
	中電ケーブル



管体延長 L=41.10m	管体延長 L=9.10m	管体延長 L=25.10m	管体延長 L=34.10m	管体延長 L=28.10m
区間延長 L=42.00m	区間延長 L=10.00m	区間延長 L=26.00m	区間延長 L=35.00m	区間延長 L=29.00m

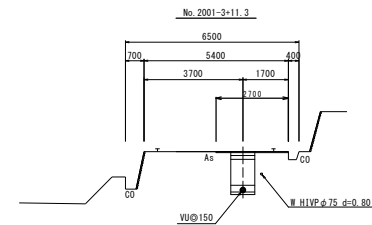
(200) VU@150 L=142.00m

縦断面図
V=1:100
H=1:500



管 番 号	2001				
管 径 (mm)	VU@150				
勾 配 (%)	16.0				
延 長 (m)	142.00				
地 盤 高 (m)	200+1 0.00 + 1.54 +54.729	1.27	56.16		
土 被 り (m)					
計画管底高 (m)					
掘 削 深 (m)					
追加距離 (m)					
単 距 離 (m)					
測 点					

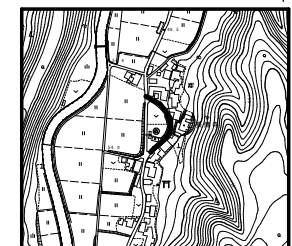
標準断面図
S=1:100



施工時の注意点

- 汚水排位置は、施工前に再度確認すること。
- 地下埋設物は、読み資料・現地では水害を確認し平面図に記入しているが、本図の原図について既設、移設等を行うこと。
- コンクリート舗装部の復旧方法については、施工前に発注者と協議を行う。
- 施工時の車両通行は、片側交互通行を基本とするが通行止めが必要な場合は地区内に通知すること。
- 2001路線については、現状と推定しているが、掘削に支障はないと思われる。経済性を最重視して、現在の配置とした。掘削の施工時には、土質状況を確認の上、必要に応じて設計の変更を行う。

位置図
S=1:5,000



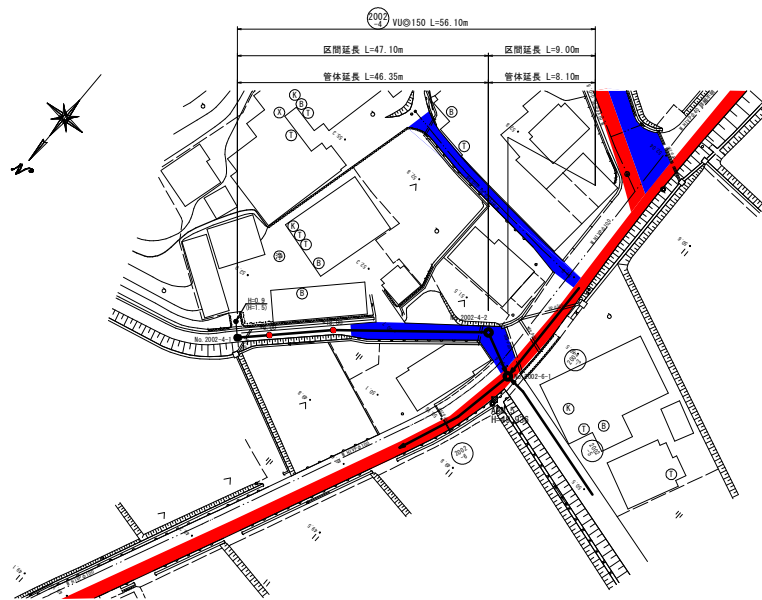
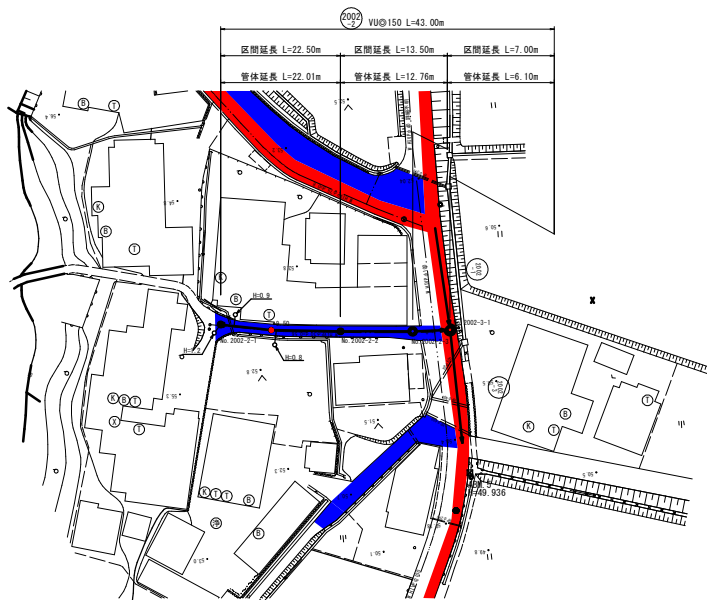
※地下埋設物等の位置については、試掘等で確認すること。

等 浦 町 大 字 中 村	
位 置	
工 事 名	特選中村地区 (舗装33-1工区) 工事
図 名	平面図・縦断面図・標準断面図・位置図
単 位	m 縮 尺 図 示
全 6 葉 中 の 内 4	
令和3年度施工 (緑地)	

平面図

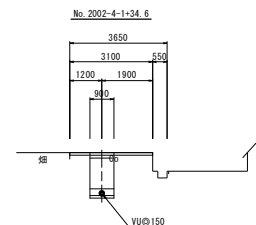
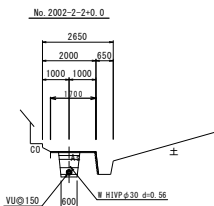
S=1:500

凡	例
→	実施路線
---	計画路線
---	既設路線
○	塩ビ製小型マンホール
○	レジン製小型マンホール
○	橋門組立マンホール
○	O号組立マンホール
○	1号組立マンホール
○	副管付マンホール
○	マンホールポンプ
○	汚水樹 (標準・塩ビ製蓋)
○	汚水樹 (標準・防護ハット)
○	汚水樹 (ドロップ・塩ビ製蓋)
○	汚水樹 (ドロップ・防護ハット)
---	水送管
---	N T T ケーブル
---	中電ケーブル



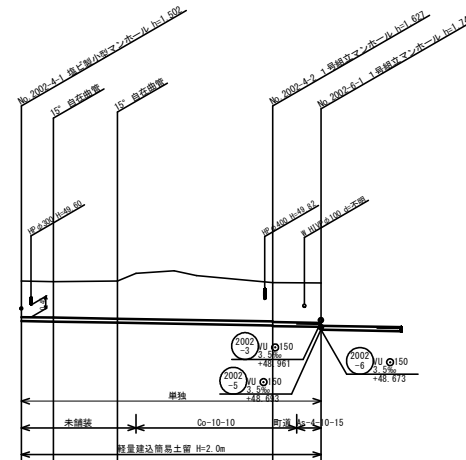
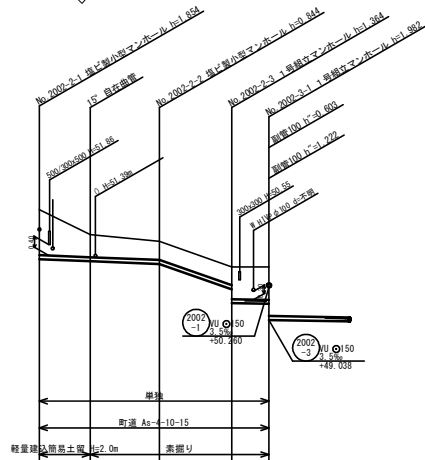
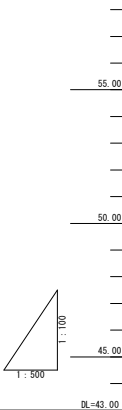
標準断面図

S=1:100



縦断面図

V=1:100
H=1:500



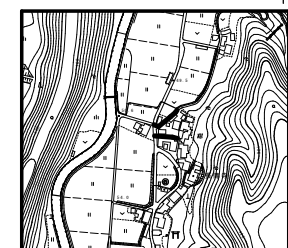
管 番 号	2002-2				2002-4			
管 径 (mm)	VU@150				VU@150			
勾 配 (%)	8.0	70.0	3.5		3.5			
延 長 (m)	9.50	13.00	13.50	7.00	6.00	12.00	29.10	9.00
地 盤 高 (m)	2002-2-1 0.00	2002-2-2 1.06	2002-2-3 1.316	2002-2-4 1.70	2002-4-1 0.00	2002-4-2 1.61	2002-4-3 1.60	2002-4-4 1.50
土 被 り (m)	4.50	8.50	9.50	1.11	4.00	6.00	6.00	5.00
計画管底高 (m)	0.00	1.06	1.316	1.70	1.61	1.60	1.60	1.50
掘 削 深 (m)	0.00	1.06	1.316	1.70	1.61	1.60	1.60	1.50
追加距離 (m)	0.00	1.06	1.316	1.70	1.61	1.60	1.60	1.50
単 距 離 (m)	0.00	1.06	1.316	1.70	1.61	1.60	1.60	1.50
測 点	2002-2-1	2002-2-2	2002-2-3	2002-2-4	2002-4-1	2002-4-2	2002-4-3	2002-4-4

施工時の注意点

- ・汚水拵設置位置は、施工前に再度確認すること
- ・地下埋設物は、資材・資機材・現地で止水弁を確認し平面図に記入しているが、不明の箇所については、地盤調査を行うこと
- ・コンクリート舗装部の復旧方法については、施工前に発注者と協議を行うこと
- ・施工時の車両通行は、片側交互通行を基本とするが通行止めが必要な場合は地区内に周知すること

位置図

S=1:5,000

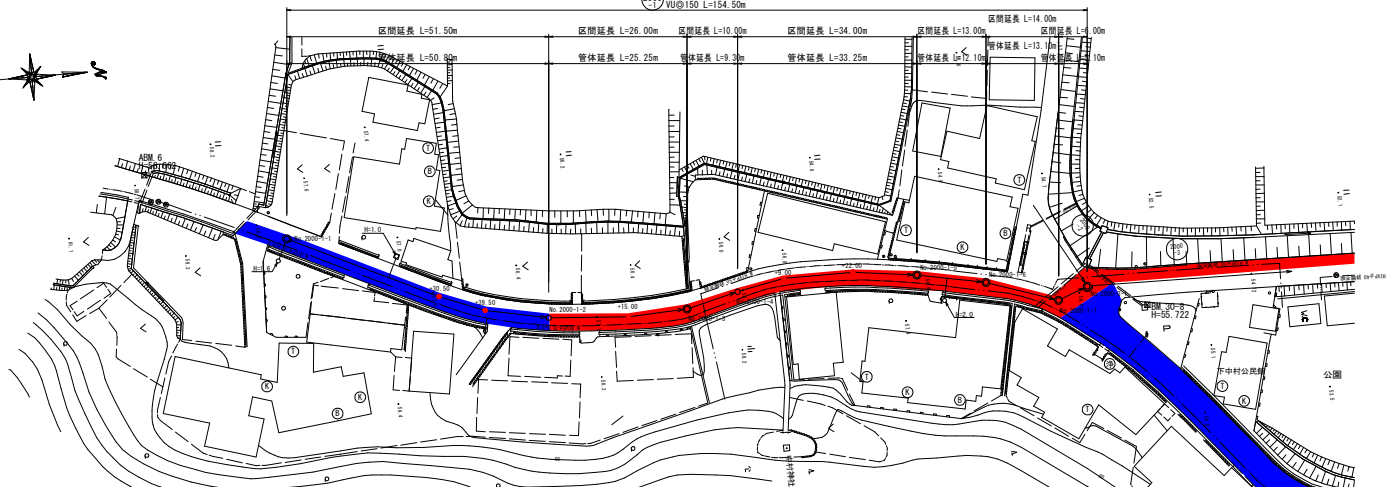


※地下埋設物等の位置については、試験等で確認すること。

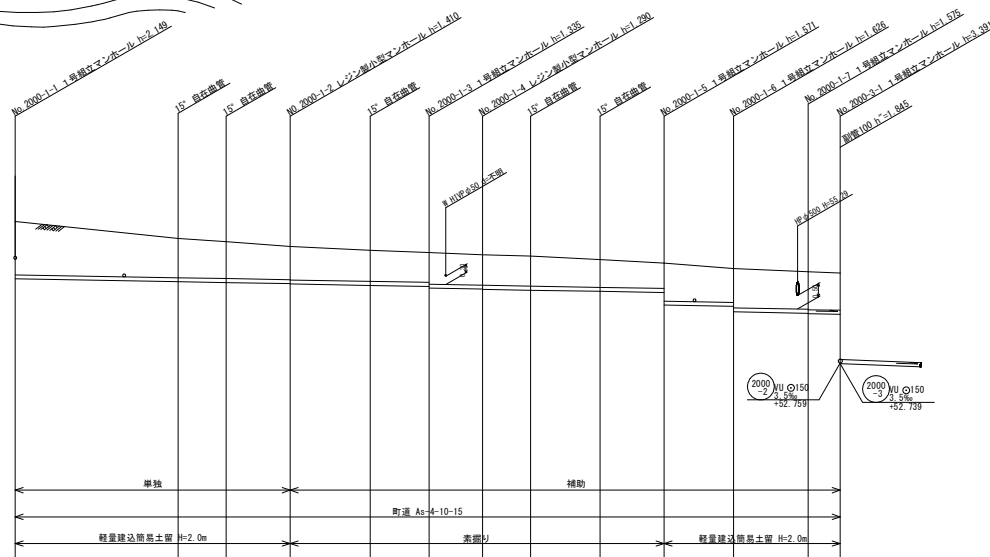
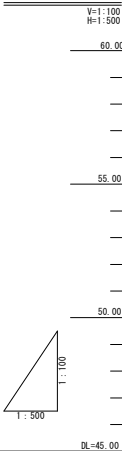
位 置	等 浦 町 大 字 中 村		
工 事 名	特理中村地区 (舗装33-1区) 工事		
図 名	平面図・縦断面図・標準断面図・位置図		
単 位	m	縮 尺	図 示
全 6 葉 中 の 内 5			
令和3年度施工 (継続)			

平面図
S=1:500

凡 例	
	実施路線
	計画路線
	既設路線
	塩ビ製小型マンホール
	レジン製小型マンホール
	構内組立マンホール
	0号組立マンホール
	1号組立マンホール
	副管付マンホール
	マンホールポンプ
	汚水樹 (標準・塩ビ製)
	汚水樹 (標準・防護ハット)
	汚水樹 (ドロップ・塩ビ製)
	汚水樹 (ドロップ・防護ハット)
	水道管
	N T T ケーブル
	中電ケーブル

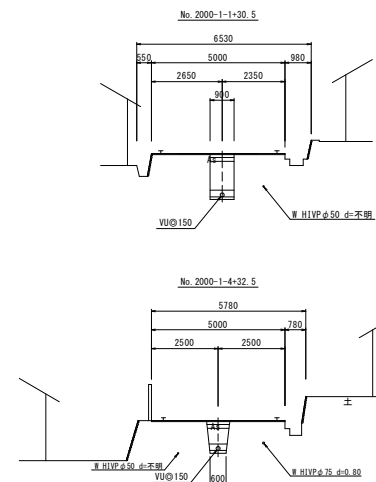


縦断面図



管 番 号	2000-1									
管 径 (mm)	VUφ150									
勾 配 (%)	3.5									
延 長 (m)	154.50									
地 盤 高 (m)	2000-1-1	2000-1-2	2000-1-3	2000-1-4	2000-1-5	2000-1-6	2000-1-7	2000-1-8	2000-1-9	2000-1-10
土 被 り (m)	1.99	1.46	1.38	1.12	1.03	0.94	0.86	0.78	0.70	0.62
計画管底高 (m)	55.91	55.80	55.72	55.60	55.44	55.29	55.14	54.98	54.83	54.68
掘 削 深 (m)	2.26	1.72	1.65	1.39	1.30	1.21	1.13	1.05	0.97	0.89
追加距離 (m)	0.00	30.50	38.50	51.50	66.50	81.50	96.50	111.50	126.50	141.50
単 距 離 (m)	0.00	30.50	8.00	12.00	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00
測 点	2000-1-1	2000-1-2	2000-1-3	2000-1-4	2000-1-5	2000-1-6	2000-1-7	2000-1-8	2000-1-9	2000-1-10

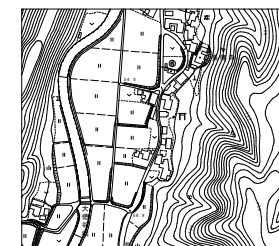
標準断面図
S=1:100



施工時の注意点

- 汚水拵設置位置は、施工前に再度確認すること。
- 地下埋設物は、資材・資機材・現地で止水弁を確認し平面図に記入しているが、不明の箇所については、地中探査機等を用いて確認すること。
- コンクリート舗装部の復旧方法については、施工前に発注者と協議を行うこと。
- 施工時の車両通行は、片側交互通行を基本とするが通行止めが必要な場合は地区内に通知すること。

位置図
S=1:5,000



※地下埋設物等の位置については、試掘等で確認すること。

位 置	等 浦 町 大 字 中 村		
工 事 名	特選中村地区 (舗装33-1工区) 工事		
図 名	平面図・縦断面図・標準断面図・位置図		
単 位	m	縮 尺	図 示
全 6 葉 中 ノ 6			
令和3年度施工 (継続)		等 浦 町	